

## WTO交渉をめぐる最近の動き

平成18年11月  
農林水産省

### ラミー事務局長主催のグリーン・ルーム会合

ラミー事務局長主催のグリーン・ルーム会合（11/10）が開催され、公式に再開か否か、全ての分野か否かで意見に差はあるが、多くの国が議論を再開することについては支持。ラミー事務局長から、

公式に再開するか非公式に再開するかについては、WTO内部の者でも、当惑するだけである

今、合意があるのは、通常プロセスに戻ることに。すなわち、交渉会合の作業に戻し、現在少数国グループにおいて各グループが示している柔軟性をマルチで検討することである

交渉開始はビッグ・バンでなく、各交渉会合議長がライン・アップして一斉に足を踏み出すようなことは考えていない

通常交渉会合議長が主導するプロセスを開催していくことについて、各国と協議の上、HODs又は非公式TNCで議論していきたい旨を発言。

### ファルコナー農業交渉議長主催の非公式会合

ファルコナー議長主催の非公式大使会合（11/9）及び非公式全体会合（11/10）において、ファルコナー議長が事務的な議論をする場を提供していくため、非公式の全体会合を週に1回程度開催することを提案し、各国がそれを支持。